

▶ 特色

- ① 哲学、芸術学、心理学の三つの専門領域が相互に刺激し合い、共鳴し合いながら、現代社会と人間のこころの諸問題の解明や改善に資する研究を行っています。人間科学研究所が行う研究活動に参加し、より専門性を高めることもできます。
- ② 哲学分野では、哲学、倫理学、社会思想史等の立場から、現代思想や環境問題をはじめとする社会の諸問題を研究しています。
- ③ 芸術学分野では、美学、芸術学、美術史学の立場から、芸術とセラピー、芸術と福祉、芸術の公共性等をテーマに研究を行っています。
- ④ 心理学分野では、臨床心理学、教育心理学、社会心理学、認知心理学、発達心理学、感情心理学、精神分析等の立場から研究を行っています。

※人文科学研究科人間科学専攻は、臨床心理士資格及び公認心理師資格の取得には対応していません。

▶ 科目(修士課程)

- | | |
|-----------------|---------------|
| ● 人間科学総論 | ● 現代社会と表現 |
| ● 人間科学演習I~IV | ● 芸術と福祉 |
| ● 人間科学の主要問題I~VI | ● 美学思想特論 |
| ● 人間科学思想研究 | ● 心理学特別研究I~VI |
| ● 言語思想研究 | ● 発達心理学特論 |
| ● 現代芸術思想研究 | ● 社会心理学特論 |
| ● 芸術思想研究 | ● 人格心理学特論 |
| ● 環境倫理研究 | ● 臨床心理学特論 |
| ● 生命倫理研究 | ● 心理学統計法特論 |
| ● 現代思想特論 | ● 心理学研究法特論 |
| ● 言語イメージ特論 | ほか |

❖ 長期履修制度

在職、育児、介護等の理由がある場合、標準修業年限を越えて、修士課程4年、博士後期課程6年で計画的に履修設定できます。長期履修を認められた者が期間短縮を希望する場合、1回に限り、半年単位の短縮申請ができます。

❖ 教員専修免許取得支援プログラム

甲南大学での中学校・高等学校教員免許取得者が対象です。日本語日本文学、英語英米文学、人間科学専攻修士課程2年間の学修を通じ、高度な専門知識修得と専修免許取得をめざし、教育現場での実践力を養成します。入試制度・納付金等が別途設定されています。

❖ 海外の大学院との提携

2011年に台湾の東海大学文學院と「教員・大学院生の相互交流に関する協定書」を取り交わして以来、留学のほか、資料収集、図書館利用、共同研究等において相互に便宜を図っております。



【JR神戸線「摂津本山」駅または阪急「岡本」駅 徒歩約10分】



甲南大学文学部事務室

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1
TEL 078-435-2673
Mail: bun@adm.konan-u.ac.jp



甲南大学大学院 人文科学研究科

案内

— 修士課程 / 博士後期課程 —

日本語日本文学専攻

英語英米文学専攻

応用社会学専攻

人間科学専攻

- ◆ 「専門探究コース」「多元教養コース」の2コースから自分に合った履修スタイルが選べる修士課程。
- ◆ 余裕をもって学べる「長期履修制度」整備。



KONAN INFINITY

日本語日本文学専攻

▶ 特色

- ①日本語学分野では、日本語文法の理論的研究、日本語彙の記述的研究、現代日本語の生態に関する調査研究などを行っています。日本語教育に関連した実践的理論的研究も行っています。
- ②日本文学分野(古典)では、『万葉集』を中心とした上代文学研究、中古の物語や中世の説話・物語の思想史的・文化史的研究などを行っています。また、日本文学分野(近現代)では、明治大正期の文学・思潮の研究、近現代文学と映画の横断的研究、現代文学と英米文学の比較研究、精神分析と現代文学の比較研究などを行っています。
- ③多様な領域からアプローチすることで、日本語と日本文学を総合的に研究することができます。教職志望者のために国語教育に関する科目「国語科教育特殊講義」、日本語教員志望者のために「日本語教育研究」を設けています。

▶ 科目(修士課程)

- 特定研究
- 日本文学演習 Ia~IIIb
- 日本語学演習 Ia~IIIb
- 日本文学研究 Ia~IVb
- 日本語学研究 Ia~IVb
- 日本文学特殊講義 Ia~IIb
- 日本語学特殊講義 Ia~IIb
- 日本語教育研究 I・II
- 国語科教育特殊講義 I・II

英語英米文学専攻

▶ 特色

- ①英語学分野では、統語論、意味論、音声学、音韻論、心理言語学、日英語対照など多様な専門領域にわたって、実験研究および理論的研究を行っています。
- ②イギリス文学・文化の分野では、古典から現代文学まで、小説、詩、戯曲など幅広いジャンルにわたって研究しています。また、文学の領域にとどまらず、歴史学の観点からイギリスの文化的諸問題を解明する研究も行っています。
- ③アメリカ文学・文化の分野では、小説や詩はもちろんのこと、歴史的な文書や思想書なども含めて、植民地時代から現代までの広い意味でのアメリカ文学を研究対象としています。移民の歴史と現状など、アメリカ固有の問題についても研究を行っています。

▶ 科目(修士課程)

- 英米文学演習 Ia~IVb
- 英米文化演習 Ia~IIb
- 英語学演習 Ia~IVb
- 英米文学特殊講義 Ia~IVb
- 英米文化特殊講義 Ia~IIb
- 統語論 I・II
- 音声学 I・II
- 音韻論 I・II
- 意味論 I・II
- 心理言語学 I・II
- アカデミック・ライティング Ia~IIb
- 英語英米文学研究 I~IV

応用社会学専攻

▶ 特色

- ①「社会と文化」分野では、家族社会学、地域社会学、都市社会学、文化社会学、歴史社会学、労働社会学、社会ネットワーク論、文化人類学、表象文化論などの多彩な研究・教育が、マルチメディアを活用して行われています。
- ②「歴史と地理・民俗」分野では、日本はもちろん、世界各地のさまざまな時代における社会や文化・思想について、歴史学・地理学・民俗学の側面から多彩な研究・教育が行われています。
- ③研究活動では、理論だけでなくフィールドワークなどの実践的な研究も行われ、多様な地域の研究が可能です。

▶ 科目(修士課程)

- 応用社会学演習 I~IV
- 社会学特殊講義
- 史学地理学民俗学演習 I・II
- 人類学特殊講義 I・II
- 特定研究 I・II
- 地域文化特殊講義
- 総合演習 I・II
- 歴史学特殊講義 I~VI
- 応用社会学特殊講義 I・II
- 人文地理学特殊講義 I・II
- 家族社会学特殊講義
- 民俗文化特殊講義 I・II
- 経験社会学特殊講義
- 社会史特殊講義 I・II
- 表象文化特殊講義
- 応用社会学の主要問題 I・II
- 方法論研究 I~IV
- 歴史学と地理学の主要問題 I・II

専攻横断科目

多元教養コースでは「専攻横断科目」から一定単位数を履修し、より広い視野を身につけます。専門探求コースも選択科目の一部に充てることで研究の幅を広げることができます。

日本文学の主要問題 a・b

日本語学の主要問題 a・b

英語学の主要問題 a・b

英米文学の主要問題 a・b

英米文化の主要問題 a・b

応用社会学の主要問題 I・II

歴史学と地理学の主要問題 I・II

人間科学の主要問題 I~VI

コース制

すべての専攻でコース制を導入しており、自分に合った履修形態が選べます。専門探求コースの修了生は研究職や教職、多元教養コースの修了生は主に民間企業など、それぞれ幅広い分野で活躍しています。

専門探求コース

専門分野を掘り下げることに重点を置いた研究を行います。研究職、教職、専門職につくための専門的研究を行います。

多元教養コース

人文科学分野に広く目を向けた研究ができます。修士論文に代わる研究成果を提出することで修士号が取得できます。

リカレントコース

英語英米文学専攻が生涯学習のためのリカレントコースを新設します。詳細は決まり次第大学院入試情報サイトにて公表します。

修士論文に代わる研究成果物のガイドラインは以下の通りです。

日本語日本文学専攻

日本語日本文学に関わる「資料紹介・解題」「翻刻・解題」「注釈」日本語教育にかかわる「実践報告」「教材研究」など

英語英米文学専攻

「文献・資料の翻訳、訳注、解題」「研究ノート」「研究史の整理」「事例研究」など

応用社会学専攻

「調査報告」「研究史の整理」「史資料の翻訳・訳注・解題」など

人間科学専攻

「文献・資料の翻訳、解題」「研究ノート」「フィールドワークの報告」「展覧会企画」「実験プログラムの開発」「研究レポート」など